

松根代表の「AEB」報告

協力方法など懇談

十一月二日午後開催した日本原子力産業協議会の理事会と国際協力委員会の懇談会(一面参照)で、原研初代表として出席した松根代表は、この懇談会を通じて、国際原子力機関の第四回総会に際して、その意向を報告した。この報告は、その要旨は次の通りであった。

国際原子力機関の第四回総会に際して、その意向を報告した。この報告は、その要旨は次の通りであった。

相互の利益を確信

コール事務総長のメッセージ

国際原子力機関の第四回総会に際して、その意向を報告した。この報告は、その要旨は次の通りであった。

松根代表は、この懇談会を通じて、国際原子力機関の第四回総会に際して、その意向を報告した。この報告は、その要旨は次の通りであった。

保障措置規則を採択

一年越しでやっと

ソ連など十九カ国は反対

既報のとおり九月二十日から十月一日までウィーンで開かれた国際原子力機関の第四回総会が閉会した。この総会のハイライトは、保障措置規則の採択である。この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

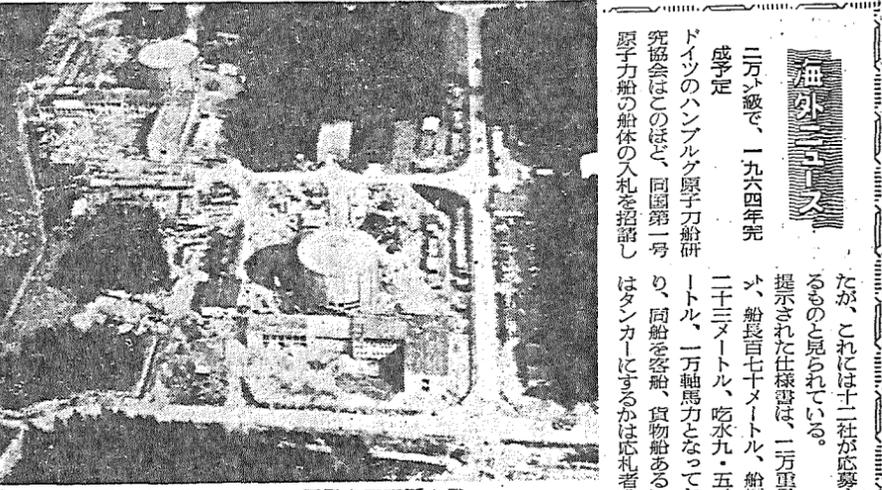
熱出力十万Kw以下に限定

総会十一月三日の九月三十日、機関設立以来の重要な決定の一つとして、「保障措置規則の手続き」が採択された。この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

ある地域に限定して協力関係を結ぶという意向を示した。これは、国際原子力機関の協力を必要とするためである。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。



西ドイツのユーリッヒ原子力研究所全景

ドイツで原子力船の入札

建造経費は約30億円

ドイツのユーリッヒ原子力研究所で、原子力船の入札が行われた。この入札は、ドイツの原子力産業にとって重要な一歩である。

この入札は、ドイツの原子力産業にとって重要な一歩である。

具体的運営が問題

実施上の手続きなどで

保障措置規則の具体的な運用が問題となっている。これは、各国の法律や慣習の違いによるものである。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

原則的に反対

ソ連諸国は

ソ連諸国は、保障措置規則の原則に反対を示している。これは、ソ連の原子力産業の発展を妨げるためである。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

微妙な今後の成行き

総会が終了した直後、機関の理事会は、保障措置規則の具体的な運用について話し合った。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

微妙な今後の成行き

総会が終了した直後、機関の理事会は、保障措置規則の具体的な運用について話し合った。

この規則は、原子力施設の安全を確保し、核物質の転用を防ぐための重要な措置である。

あらゆる産業に奉仕する!



原子力機器

神戸工業株式会社

本社 神戸市兵庫区和田山通1-5-7
支社 東京都中央区八重洲3-1-7

ラジオ・アイソトープ

99.999~99.9999%

高純度金属、化合物

原子力用 高純度金属及び化合物

電子工業用 化合物

分光分析標準金属及び化合物

希土類、金属及び酸化物

英国原子力公社 公認代理店 英国ジョンソン・マッセイ社 販売総代理店

エ・ア・ブラウン・マクファレン株式会社

東京都中央区銀座2-3 電話東京 (661) 5141-5
大阪市東区今橋4-1 電話北浜 (23) 0727

中部懇談会が長野県で活動

講演会や懇談会開催

中部一円にPR事業展開

原産中部原子力懇談会では、さきほど本年度事業計画の一環として、中部一円にわたるPR活動を行なうことになり、愛知、三重、岐阜、長野、静岡五県下の主要都市で、PRを中心とした地方組織の確立整備に努力している。このため各県ごとに、県内会員との連絡懇談会の開催、県内主要都市での原子力平和利用展、講演会、映画会などの開催活動とあわせ、PRパンフレットの作成配布などに努力しているが、十月二十日松本市で「講演と映画の会」を開催したほか、市内の関係有力者と懇談会を開いた。なお二十一日は長野市で懇談会を開いた。

松本市で伏見

共に、正しい理解を与えるために開かれたものである。会では松本市市長のあいさつについで、映画「原子力と原子力」を上映した。伏見大教授は講演で、原子力平和利用の現状と将来展望を述べた。

原子力展水戸市へ

十一日から県立原子力館で

日本原子力平和利用基金の「原子力平和利用展」は、十一月十一日から二十四日まで、水戸市の茨城県立原子力館に陳列される。これは原研JRR-2の点火記念に、やさしい原子力と原子力船展として特別展不され、同館の陳列品とあわせて観覧させるためである。なおこの特別展には米岡大使館からの協賛品も陳列されるので、東海村原子力センターを地元にもつ茨城県らしい、充実した展示になるはずである。

本庄市(組)て原

子力パネル展

十一月三日から四日間の日本原子力平和利用基金と日本原子力産業会議では、このほど原子力平和利用展を主催した「パネル展」のセットを製作したが、その第一回を十一月三日から六日まで

松本の懇談会

活動促進を意見交換

であるかを説明した。また世間一般では、放射性廃棄物という、ただ危険なもの、有害なものばかり考えているのだが、これは誤りである。放射性物質にはいろいろ利用できるものが含まれていて、われわれ研究者は、むしろこれを有効な放射線源として利用することに努力するべきだと責任感であると述べた。

長野の懇談会

開発促進に一致

十分から六時まで、同市松本館で市内関係者十余名が参加して開催した。まず松本市懇談会常任幹事から開会挨拶を述べた。続いて、丸山副市長のあいさつがあり、ついで原産と中部懇談会の事業活動を中心に、今後松本市で行なう原子力活動の促進について懇談した。

原研の研究成果講演会

第二回 虎の門・日消ホールで

日本原子力研究所では十一月十八日午後十時から午後四時まで、東京都港区虎の門久保船町の日消ホール(虎の門公共館)で、第二回研究成果講演会を開く。原研では昨年十一月十三日、東京丸の内日本工業クラブで第一回を開いたが、これは原研の業績を関係民間会社、官庁、出版関係、学界その他一般に広く公開するためであった。今回はその第二回目である。



松本市の中部懇談会講演会で講演する伏見大教授

開かれた原研の主任研究員会議は、今後十一年間の研究計画の概要を承認した。このうち特別研究テーマは次のとおりである。

米加との協定検討

査察権のIAEA移管

丸は二十六日長崎を出発、南海地域の黒潮の流れを調査する。この調査には気象庁の気球も参加している。大気中と海底土の放射能を測定するが、このほか沖繩以西では七千の深層における流速も測定する。この調査は、原子力の平和利用に関する査察権を、米加から国際原子力機関の手に移しかねようというものである。このため政府は年内に米加と、機関と米加両国に通告する予定である。(日経・十月二十日)

燃料を溶液の形で使用する溶融塩炉の建設を開始すると発表した。これは一九五四年から米原子力委員会と密約で、原子力飛行機の原子炉として非公開で研究していたのを、民間産業用として開放したものである。(共同・読売・十月三十日)

十月二十一日、秋晴れの大型ゴルフコースで原子力関係者のゴルフ試合が行なわれた。各官庁の局長クラス、民間会社の役員クラスなど六十名を会員としている「原子力会」の第四回大会(試合方法は十八ホールメダレー)だが口の方も相当疲れたらしい。結局一等は富士電機の前田常務、二等は原研の坂本東海、田中常務、三等は三菱原子力の松本水戸出張所長というところになった。

特別委員会委員と日本原子力産業会議が中心になって業務を進めてきた。その後二十四年の第三回まで事業を継続したが、同年日本原子力学会が創設され、原子力シンポジウムに相当する行事は、原子力研究総合発表会として学会が行なうことになった。このため、学会はその任務を終了したためである。

なごの関約七百万円の経費を要したが、うち約七百万円は業界その他の寄付を受けた。また解散に際して書籍等十数万冊を二十万円で学会に寄付し、今後の研究に役立てることにした。

原子力シンポジウムで発表された論文とそのアブストラクトを編集刊行していた「原子力シンポジウム編集刊行委員会」は、このほどその業務の一切を完了したので、十一月十日解散する。同委員会は、第一回原子力シンポジウムを共催したさい、学界と産業界が協力して設置され、日本学術会議原子力特別委員会委員と日本原子力産業会議が中心になって業務を進めてきた。その後二十四年の第三回まで事業を継続したが、同年日本原子力学会が創設され、原子力シンポジウムに相当する行事は、原子力研究総合発表会として学会が行なうことになった。このため、学会はその任務を終了したためである。

法貴氏が住友電気の研究部長に就任。前原子力局長長谷川四郎氏は、このほど住友電気工業に入社、研究部長に就任した。

ポレシオン(支配人井上寿郎氏・東京都千代田区平町)と日本電機株式会社(社長山田雄吉氏・静岡県藤原郡蒲原町)が共同出資で設立した。

十月二十八日の役員会で新社長に山下三郎氏(専務)を選任した。社名変更、株式会社オーム紡織製作所は大坂機械製作所を吸収合併し十一月一日社名を株式会社オーム製作所として発足した。

事務所移転、四国電力株式会社東京支社が十一月七日に移転。中央区日本橋通三の一、新日本ビル、東京(四九一〇)に電話番号変更、株式会社東海銀行は十月三十日電話番号を次に変更した。

各官庁(2) 二七一
日本放送協会は十一月一日電話番号を次に変更した。
東京(四一四二二)

告知板

日本原子力産業会議に次ぐ各社が入会した。(カッコ内は代表者および所在地)

MAFオーバースイズ・コー

燃料を溶液の形で使用する溶融塩炉の建設を開始すると発表した。

法貴氏が住友電気の研究部長に就任。

ポレシオン(支配人井上寿郎氏・東京都千代田区平町)と日本電機株式会社(社長山田雄吉氏・静岡県藤原郡蒲原町)が共同出資で設立した。

事務所移転、四国電力株式会社東京支社が十一月七日に移転。

各官庁(2) 二七一

日本放送協会は十一月一日電話番号を次に変更した。

剃刃の革命
ステンレスの刃………

ステンレスの刃付けに初めて成功した新製品です。刃先がつねにシャープで、切れ味の寿命がおどろく程長くなりました

7枚入 100円

資生堂ポアン剃刃

米国インベリアル社と技術提携

月掛投資MIクラブ

お電話 下さい

すぐ係がうかがい投資のご案内をいたします

MIクラブは集金サーピスもあって小口のお金でも有利にふやせる仕組です

山一証券

本店 東京日本橋区本町1の3
電話 (611) 1101・1234
支店 全国主要都市

米國原子力産業会議 日本の原子力災害補償法を検討

まだ多くの問題残す

求償権と国の援助を詳論

原子力事故から被害者を守り、原子力事業の健全な発展を図ることを目的とするわが国の「原子力損害賠償法」は、五月閣議で提出されたが審議未了のまま現在に至っている。

一方アメリカ原子力産業会議は、かねてからAECの要請にもとづき、国際的原子力責任調査委員会（委員長はGE社社長のR・ショールズ氏）で日本の同法を検討していたが、このほどその結果を発表した。同法を審議中の「フォーラム・メモ」十月号によると、その大要は次のとおりである。

求償権の問題

日本の法案では、原子力事故の賠償責任は、その施設を運営する原子力事業者だけが負うこととなっているが、①供給者が故意のある場合、②契約で供給者が認められた場合、事業者は求償権を持つこととなっている。このうち①は、当然現行では供給者は特約を拒否

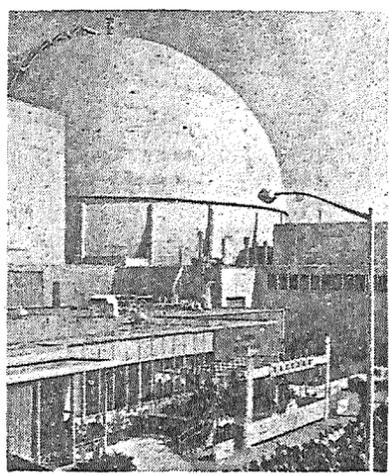
するであろうから、②の場合のみ求償権があることになる。これは、原子力開発推進の立場から、とくに供給者の保護を厚くした規定であるが、アメリカでは、この「故意」という概念が不明確であり、場合によってはいわゆる重過失も含まれる恐れがあるとして警戒している。この点ではわが国の法律概念からすれば問題はなから、とくに故意を狭く限定するならば供給者と賠償責任（法人と個人）との差が大きい場合、かようなことを疑問としているのは、むしろむしろであるといえる。

国の援助の問題

次に、ともなう大きな問題は、国の援助に對してである。それは法案で国の援助は政府が「この法律の目的を達成するために必要と認めるとき」にのみ、「国会の議決により」政府に属せられた権限の範囲でしか行なわれない、といっている。つまり日本の原子力事業者は、天非なしの無限責任を負わされて、国の援助は、政府と議会の裁量にゆだねられている、といっている。この場合、供給者としてアメリカが考えていることは、政府の援助が損害の全額に支払を行なうのに不十分であった場合、その不足分をいかにして補填するか、という問題である。つまり日本の原子力事業者は、天非なしの無限責任を負わされて、国の援助は、政府と議会の裁量にゆだねられている、といっている。

実際上の処置

実際に原子力損害が起った場合、原子力損害の特色からいって、この問題が起ると思われるが、日本の法案ではその処理に際しての規定がIAEAにおいて協議され、たとえ支払金の配分については、先権の問題、優先権の対する支払いのための用意の方法も



ドレスデン原子力発電所の完成式

かぼつたところであり、原子力船舶の試運転をはじめに不便なので、ヨーク河を約十キロメートルのぼつたヨークタウンを基地として航海試験をはじめようというわけである。サバンナ号に搭載する原子炉は、今年早々にヨークタウンに運送されることになった。この原子炉は、サバンナ号に搭載する原子炉は、今年早々にヨークタウンに運送されることになった。この原子炉は、サバンナ号に搭載する原子炉は、今年早々にヨークタウンに運送されることになった。

サイズウェルはEEか?

英6番目の原子力発電所

の返答が満足すべきものであれば、サイズウェルに決まるとみられている。サイズウェルは、ロースウィニス原子力発電所をAECグループが、落札者にきまるときにも、また、ダンジネスがNPEグループにきまるときにも同様のことかおこるからである。サイズウェルは電圧出力五十五万KWで、明年早々に建設を開始する予定となっている。

サイズウェル発電所（五十万KW）明春着工 イギリスから最近伝えられたことによると、中央発電所（CEGB）がサイズウェルに建設する第六番目の原子力発電所は、EPRとWRWWRグループに決定されるようである。この原子炉は、サイズウェルに建設されることになった。この原子炉は、サイズウェルに建設されることになった。

随筆

現代科学者の幸福



鈴木庸輔

現代科学者の幸福、それは先づ、その研究の成果を社会に還元し、その利益を享受することである。科学者は、その研究の成果を社会に還元し、その利益を享受することである。科学者は、その研究の成果を社会に還元し、その利益を享受することである。

現代科学者の幸福、それは先づ、その研究の成果を社会に還元し、その利益を享受することである。科学者は、その研究の成果を社会に還元し、その利益を享受することである。科学者は、その研究の成果を社会に還元し、その利益を享受することである。

放射能調査 研究成果発表会

11月25日放医研講堂で

第二回放射能調査研究成果発表会が、十一月二十五日午前九時三十分から午後五時まで、千葉市黒砂町の放射線医学総合研究所（総武線黒砂駅か四丁下車）講堂で開催される。これは全国の国立試験研究機関（大学関係を除く）などで行なった放射能調査研究成果を発表し、おたがいに検討しあうことである。発表内容は、①放射能調査の目的と意義、②調査の方法、③調査の結果、④調査の今後の展望などである。

Advertisement for Kanto Electric Engineering Co., Ltd. (關東電気工事株式会社) featuring a list of technical books for sale from the Kikoku Shoten bookstore. The books include titles like 'Dictionary of Automatic Control', 'Electronics and Nucleonics Dictionary', and 'Noise Reduction'. Prices range from 2,400 to 9,900 yen.

Left column of text, likely a continuation of the main article or a separate short piece. It discusses the challenges of atomic energy and the need for international cooperation.

欧州各地をまわって

さる九月に開かれた国際原子力機関の第四回総会に、原産の代表顧問として出席された日本原子力発電常務取締役根根吉氏は、総会に先だって開かれた同機関の中小型原子炉の会議にも出席したほか、総会終了後欧州各地をまわり、各国の原子力開発の現状をつぶさにみてこられた。以下は、同氏のまわられた「欧州で聞いた話」である。

まず中小型炉会議へ

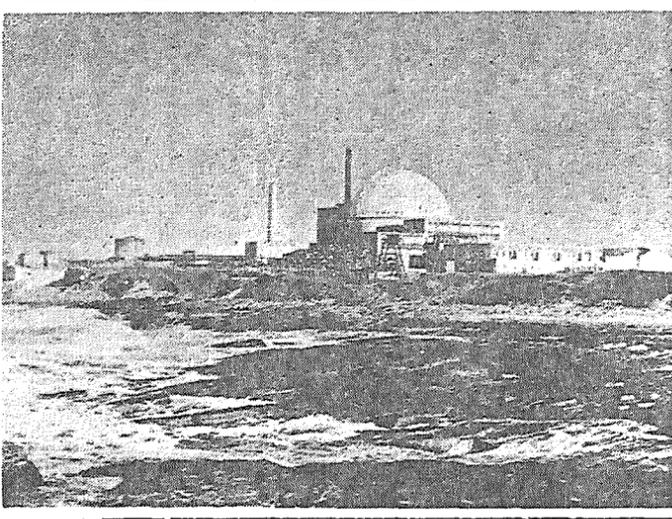
五十日の欧州旅行を終えて、さる九月に開かれた同機関の第四回総会に、原産の代表顧問として出席された日本原子力発電常務取締役根根吉氏は、総会に先だって開かれた同機関の中小型原子炉の会議にも出席したほか、総会終了後欧州各地をまわり、各国の原子力開発の現状をつぶさにみてこられた。以下は、同氏のまわられた「欧州で聞いた話」である。

盛んなプルトニウムの開発

ドーンレイがその中心

|||||日本原子力発電常務取締役 嵯峨根遠吉|||||

下がりだした「石油」の代替として、プルトニウムが注目されている。プルトニウムは、原子力発電の燃料として、また、原子兵器の原料としても重要な役割を果たしている。特に、ドーンレイ博士の研究が、プルトニウム開発の中心となっている。



「IAEA総会の印象」 さて次の九月下旬のIAEAの総会においては、米英側は保障措置の原案を提示するに際し、その上で、その他のIAEAのメンバーは、その保障措置の重要性を認め、その実施に協力する意向を示した。これは、IAEAの活動にとって重要な一歩である。

英国の研究所をみる

次に英国における原子力研究の現状をみてみる。英国は、原子力発電の開発において、先進国として知られている。特に、ドーンレイ博士の研究が、英国の原子力開発の中心となっている。

原子力発電の見通し

増産発電課長 益田忠の講演

日本原子力産業会議は十一月八日午後一時三十分、原産の増産発電課長益田忠氏が、原子力発電の見通しについて講演した。益田氏は、原子力発電の現状と今後の見通しについて、詳しく説明した。

ドーンレイの増殖炉

プルトニウムの平和利用について、ドーンレイ博士の研究が重要な役割を果たしている。ドーンレイ博士は、増殖炉の開発において、重要な貢献をした。

実用化は時間の問題

一方、高速増殖炉の試験的実用化は、現在進められている。これは、原子力発電の発展にとって重要な一歩である。実用化は時間の問題である。

加速器

幸か不幸かドイツのデグラー社の遠心分離法によるウラン濃縮が発表された。これは、原子力発電の燃料製造に重要な技術である。

遠心分離のウラン濃縮

「外地でつけたその印象」 わたしの耳に入った情報は、この遠心分離法が、原子力発電の燃料製造に重要な役割を果たしている。これは、原子力発電の発展にとって重要な一歩である。

日本アイソトープ会議報文集

B5判 1030頁 8ホ2段組 定価 4,000円

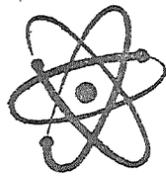
内容		発行論文	
特別講演	日本のR I研究利用の現状 (菊池正士)	工学	4 1
	参加各国のR I研究利用の現状と将来 (アメリカ、中国、パキスタン、フィリピン代表)	放射線	4 4
	放射性廃棄物の処理 (国際原子力機関代表)	放射線	4 4
	新しいR I放射線源の開発 (国際原子力機関代表)	放射線	4 1
パネル討論	最大許容量に関するICRPの新勧告についての諸問題	放射線	2 5
	放射性廃棄物処理に関する諸問題	放射線	2 5
	将来性ある核種の利用	放射線	2 3

原子力年鑑 (昭和35年度版)

A5判 8ホ横2段 630頁 定価 700円

内容		発行論文	
原子力年表	原子力の草創期から34年12月までの原子力小史	原子力	1 3
国際編	原子兵器をめぐる動き、原子力平和利用の進展と技術の進歩、国際機関の活動や国際協力などを総合的にとらえ、別に各国別の現状を整理	原子力	4 0
国内編	放射能と原子兵器をめぐる動き、開発上の各種問題、国際関係などをテーマ別に整理、原子力関係機関、原子力産業の動きを機関別、会社別に紹介	原子力	4 1
	資料編 関係法令、協定、補助金、特許、図書、資料、原子炉一覧表など各種人名簿 国内2500名海外著名人250名索引完備	原子力	4 2

日本原子力産業会議



原子力産業新聞

—第162号—
昭和35年11月25日
毎月3回(5日、15日、25日)発行
1部7円(送料不要)
購読料1年分前金200円

昭和31年3月12日第三種郵便物認可

発行所 日本原子力産業会議

東京都港区芝田町1の1(東京10区3階)

電話(59)6121-5

振替東京5895番

材料開発視察団の報告会

相当広い視野で調査

団員から米国の実情紹介

日本生産性本部から米國に派遣した「原子力材料開発専門視察団」の報告会が、日本生産性本部と日本原子力産業会議の共催で、十一月十五日午後一時三十分から東京都中央区の一ツ橋一丁目ホテルで開かれ、六氏の講演があった。

原子力材料開発専門視察団は、八月渡米、約五週間にわたり米國の原子力材料の開発、生産、開発の現情を視察した。視察団はこれによって品質、製造法などの技術的側面を主として調査し、貴重な資料を収集するとともに、さらに法規制、経済面についても十分に研究、多大の成果をあげて帰国したのである。その後成果の整理も一応まとまったので報告会を開き、関係方面の参考として、原子力材料開発方針の確立と、開発促進のために役立てることにしたものである。



報告中の橋口材料開発視察団長

来月初め大阪と名古屋でも

原子力材料開発専門視察団の報告会は、十一月一日、二日大阪、三日名古屋でも開催するが、会場はまだ決定していない。報告事項と講演者は次のように予定している。

- ①視察経過 橋口団長(米國)における原子力材料開発政策 宮本博氏
- ②核燃料の製造 末広良行氏
- ③核燃料体の加工 渡邊幸健氏
- ④非鉄金属材料 高尾善一郎氏
- ⑤鉄鋼材料 松田達夫氏
- ⑥放射線材料 野寺真作氏

ものもある。材料開発については相当広い視野で見ることができたと思う。このほか米國の研究にはいろいろ特色がある。そのまわがくに輸入するものにはかなり考慮の必要があるように思った。また出発当

大阪で放射線化学セミナー

ワルシャ 二十編を検討

原産放射線化学部会が

日本原子力産業会議放射線化学部会(原産放射線化学部会)共催の「ワルシャ放射線化学セミナー」は、十一月十七日午前十時から午後五時まで、大阪市北区堂島中町

7名の責任者が発表

菊池理事長も今後の研究方針説明

原研第2回研究成果講演会

日本原子力研究所の研究成果をとりまとめた、責任ある立場のものから発表する「第二回研究成果講演会」は、十一月十八日午前、午後にはわたり、東京虎の門日清ホテルで開催された。



研究成果講演会で開会のあいさつする木村原研理事

菊池理事長は「今後の研究方針」について、わが国にとって重要なものから発表する「第二回研究成果講演会」の発表に入り、原子核物理研究 室長百田光雄氏が「原子核材料の熱中性子吸収断面積の測定法の研究」について、パイロオンレタの開発とこれを改良したペアドリオン型パイロオンレタの開発、高速中性子と原子核の相互作用の研究など、物理部長高木豊氏が「原子力発電所の建設状況」について、その沿革、建設経過と体験、組み立て工程の組み方を説明、研究部長 室長山本寛氏が「放射線廃棄物処理の研究」について説明した。

第九回原子力映画会

日時 十二月七日午後一時半
会場 丸の内 日本工業クラブ

この日は日本原子力研究所で記録映画第二部「JRR-1」を完成したので、第九回原子力映画会をこれを中心として次のように開催します。自由にご参加下さい。なお委員会社に別紙にて招待状は差し上げませんからご了承下さい。

日本原子力産業会議

日本原子力事業が半額増資を決定

日本原子力事業社長長瀬謙二氏は十一月二十一日、同社は十一月の増資、資本金十五億円になると発表し、増資は出資四十一社で引き受けるが、これは川崎市に決定したナイク総合研究所の建設資金にあてられる。なお同研究所は来年三月完工、夏ごろから研究を始める予定。

放射線の設計、日立製作所、コバルト六〇及びセシウム一三七のガンマ線源、同核分裂生成物大ベータ線源に関する技術及びその応用、食糧レイン、同核内照射のための化学用原子炉、同化学合成において分離生成物の運動エネルギーを利用する手段としてのマイクロポラス核燃料の利用、昭和電工、強力なガンマ線照射装置の計算と設計に関する若干の問題、同東洋紡績のゴム及びプラスチックに対する放射線照射の工業的研究用コバルト六〇線源の装置について、同横濱ゴム製造

▼放射線効果関係 ①原子炉による密閉固定の研究現況 ②住友化学工業③液相における炭化水素の放射線酸化反応 ④三井化学工業⑤合成放射線合成シクロホスフィン類及びニトロ化合物の合成 ⑥三井化成工業⑦固体と放射線の放射線損傷と放射線信感化学⑧不均一系触媒における電離放射線の利用 ⑨同シリコンゴムの加硫における電離放射線の利用 ⑩横濱ゴム製造

安芸院一氏が 科学審議バンコックへ 官安芸院一氏(原産企画委員会委員)は、国際連合アジア極東経済委員会(ユカフエ)事務局治水水利局長に就任、十一月十六日バンコックに出発した。

原子力材料開発専門視察団報告会 十一月一日、二日大阪、三日名古屋(会場未定) 原子力材料開発専門視察団報告会 十一月一日、二日大阪、三日名古屋(会場未定) 原子力材料開発専門視察団報告会 十一月一日、二日大阪、三日名古屋(会場未定)

燃料安全小委員会 五日午後二時三十分
アイソトープ委員会 六日午後一時三十分
安特研 サイベリ小委員会 六日午後一時三十分
原子力映画会 七日午後二時三十分
原子力工業クラブ
原子力平和利用基金振興展覧会 六日から十二日まで横濱工業館
原子力平和利用講演と映画の会 八日、九日午後二時横濱工業館
東海原子力施設見学会 七日

健康の素

グロニサン トリオ

元気が出る、スタミナがつく薬グロニサンには、相ついで二つの姉妹品ができ、多くの皆様に親しまれるようになりました。

グロニサンのトリオ：グロニサン錠(及び大錠錠)と、グロニサン内服液、グロニサン・ガムは、どれもグロニサンが主な成分で、疲労回復、体力増進に効きめを現わします。

グロニサン錠

CSKマークで品質保証されているグロニサン錠とグロニサン大錠錠。ことに大型錠の特長は、「主成分が四倍」「毎日のむに便利」「値段もお徳用」です。

●大型錠15錠 ¥200、50錠 ¥550。
●普通錠30錠 ¥140、100錠 ¥380。

グロニサン内服液

一本のめば元気がいっぱい、味もステキ。アンブル一本にグロニサン六〇〇mg(錠剤12錠分)、ビタミン類もたっぷり。①激しいお仕事、スポーツの前後に好適

(1本 ¥100) (5本入もあり)

グロニサンガム

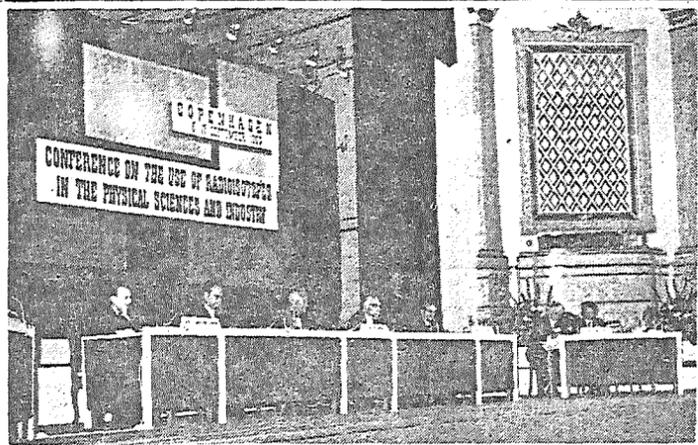
大人にも、お子様にも喜ばれる味と噛みごころ。グロニサン・カルシウムが溶けて吸収され、歯や骨が丈夫になり、疲れもとれる栄養・保健ガムです。

(6枚入 ¥30)

かぜに アスペン

中外製薬

シロップ 内服液



第2回国際R I会議開会式の様子(向かって右から、ロカフマン博士、IAEA事務局長、IAEA事務局長、IAEA事務局長、IAEA事務局長)

わが国からも 三論文を発表
国際ラジオアイソトープ会議に
ついでに本紙でも紹介され
ており、また私も帰国後、他の機
会(原子力学会の講演など)にお
いて報告をしたから、ここでは大
体の様子を述べることとする。

わが国から
三論文を発表
国際ラジオアイソトープ会議に
ついでに本紙でも紹介され
ており、また私も帰国後、他の機
会(原子力学会の講演など)にお
いて報告をしたから、ここでは大
体の様子を述べることとする。

試験の厳しいR I学校
成果の多かった国際会議
日本原子力研究所理事 木村健二郎

ソトープ(八編)
物理化学におけるラジオアイ
ソトープ(二十七編)
わが国からは東大森永晴彦教授
の「ベータ線の内部照射による
放射線同位元素の製造」理研佐
田登志夫博士らの「ラジオアイソ
トープによる打抜き工場の研究」
電通研馬場英夫博士らの「高
純度ケイ素の製造は放射線同位元
素」(代演、原研岡田時夫の心
算)の発表があり、いずれも好評
であった。

専任教授三人の
ユーゴの学校
ユーゴの学校
ユーゴの学校
ユーゴの学校

アイソトープ利用の手引
R I協会が委託輸入
R Iの入手の仕方

アイソトープ利用の手引
R I協会が委託輸入
R Iの入手の仕方

アイソトープ利用の手引
R I協会が委託輸入
R Iの入手の仕方

米フォ
ラム 年次大会日程
12月14、16日まで

日本アイソトープ会議報文集 原子力年鑑(昭和35年度版)
B5判 1030頁 8米2段組 定価 4,000円
A5判 8米横2段 630頁 定価 700円